

2022年度辻Aゼミ概要

1. 現代のリスク社会の排除と包摂

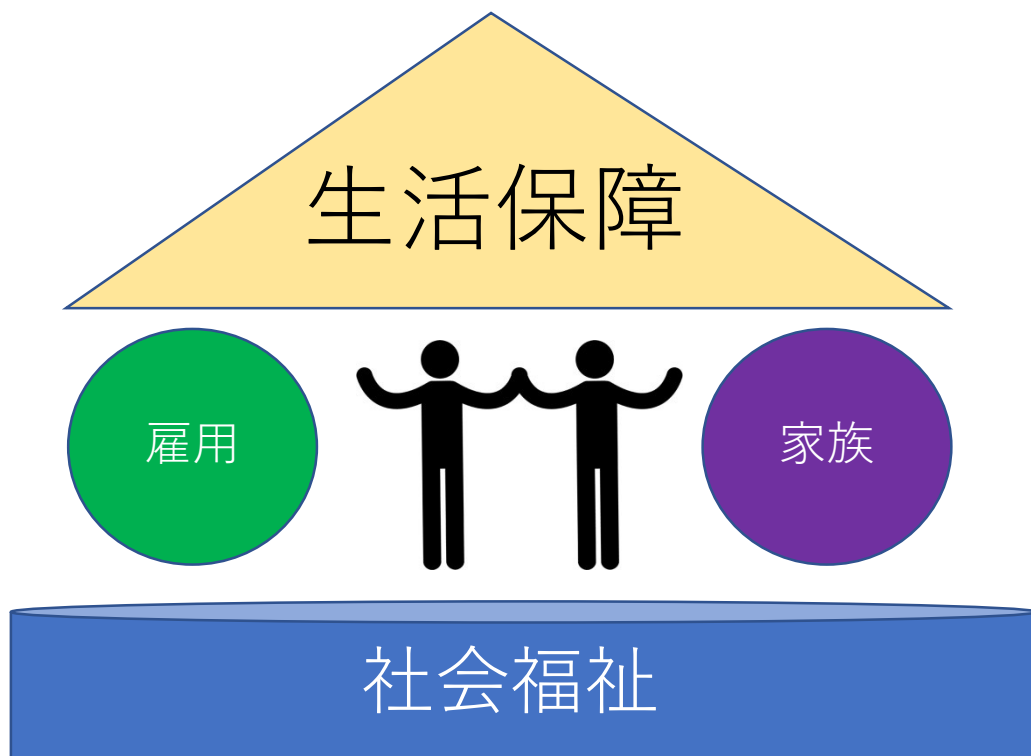
- 失業
 - 病気・ケガ
 - 老齢
 - 災害
- リスク 自力では生活できない
社会生活から排除される
人々 = 「社会的弱者」

→ どうやって生活を保障し、社会に包摂するのか？

2. 日本の生活保障

- ひとびとの生活を維持するためのさまざまな制度のあり方。19~20世紀に歴史的に形成されてきた。
- 基本的には家族と雇用が人々をリスクから守っている。さらに社会福祉がひとびとを支えている。これらが連携し合って人々を孤立からまもり、社会に包摂している。
- 先進国のあいだで基本構造はほぼ同じ。それぞれ特有の問題を抱えるが、学び合いは可能。

→ゼミでは、日本と世界の生活保障のしくみと歴史を学ぶ。



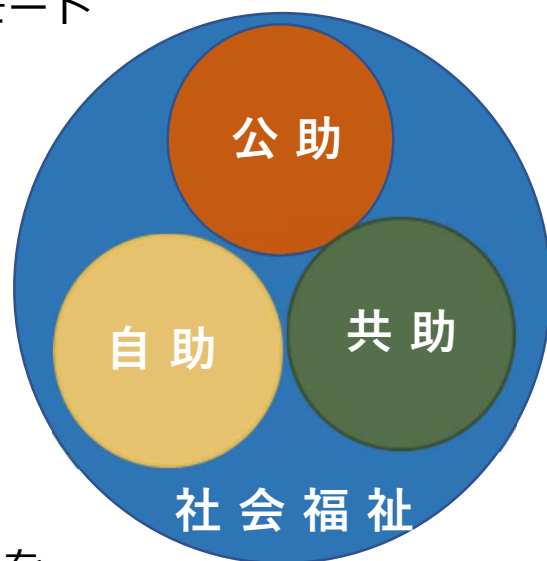
3. 日本の社会福祉

日本の社会福祉を支える3つのモード

- **公助**：社会保険、生活保護
- **自助**：家族、当事者団体
- **共助**：NPO、ボランティア、地域社会

→参加者は、生活保障・社会福祉に関することであれば、地域・時代・テーマは自由に選んでよい。

→2022年度は、＜連帯ーひとびとをつなぐもの＞をテーマとしてとりあげます（毎年変わります）。



4. ゼミの活動について

以下のものを取り混ぜておこない、年末にレポートを執筆してもらいます。

- **文献講読**：毎回担当者を決め、レジュメをつくって報告（長い場合は2人以上で分担）。
- **グループワーク**：参加者各自の関心に応じてグループに分かれ、調べた内容を報告する。
- **ディベート**：グループワークの結果をもとにおこなう。
- **サブゼミ**：2年生のための文献講読や4年生の卒論の準備。
- **合同ゼミ・ゼミ合宿・遠足など外部での催し**：2021年度は9月に合同ゼミを実施。

5. オープンゼミ・説明会

- オープンゼミ：10/26、11/2、11/9、11/16 火曜5限、BT603
- 説明会Live：11/1、11/8、11/15 昼休み、BT508LL
- 説明会Online：11/4、11/11、11/18 昼休み Zoom（Zoomの情報はHoppiiにて公開）
- 質問がある場合は、辻までどうぞ。
メール：tsuji@hosei.ac.jp